

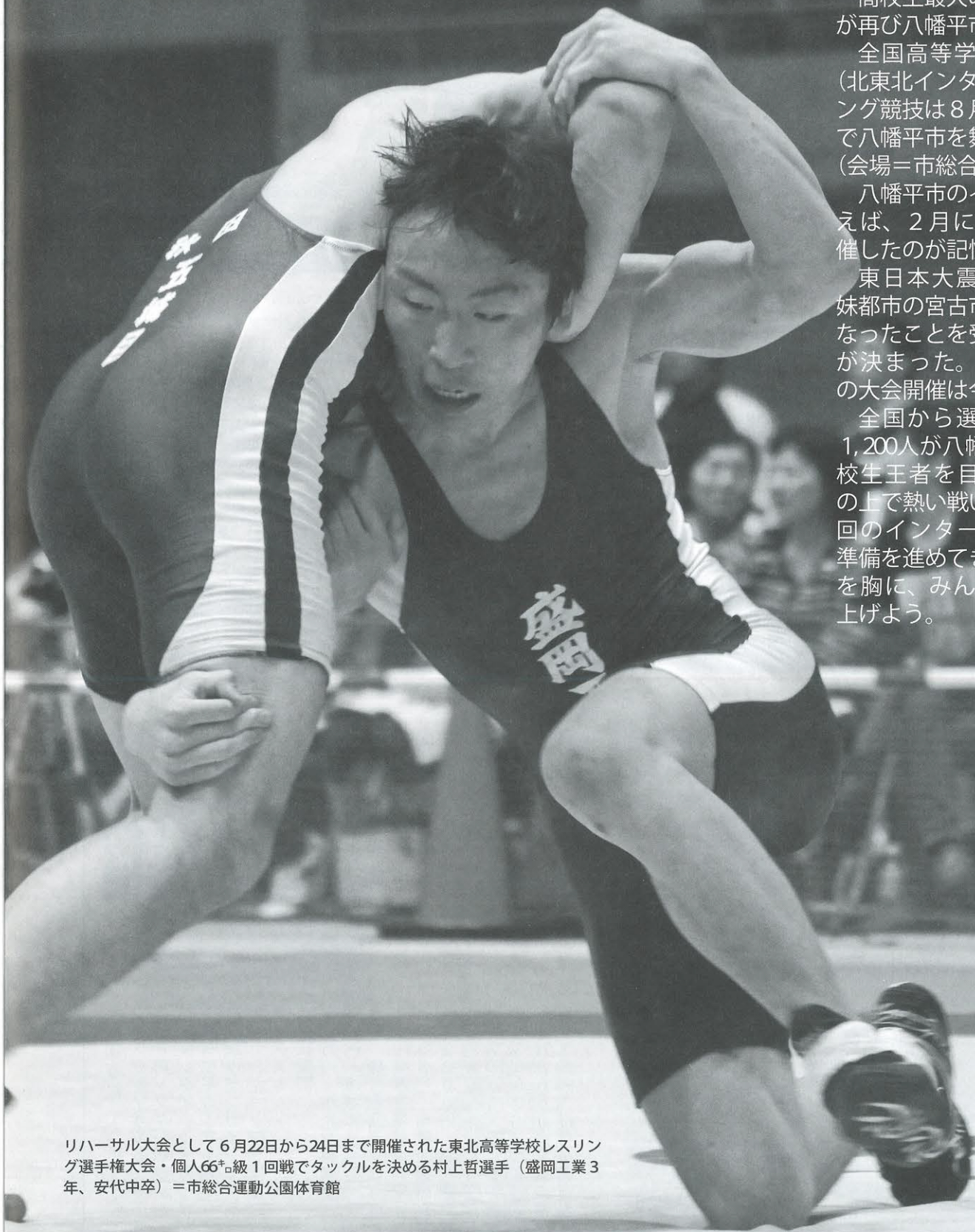
熱戦よ再び



高校生最大のスポーツの祭典が再び八幡平市にやってくる。全国高等学校総合体育大会(北東北インターハイ)・レスリング競技は8月1日から4日まで八幡平市を舞台に開催される(会場=市総合運動公園体育館)。

八幡平市のインターハイといえば、2月にスキー競技を開催したのが記憶に新しいところ。東日本大震災の影響で、姉妹都市の宮古市が開催できなくなったことを受けて急きょ開催が決まった。レスリング競技の大会開催は今回初めてになる。

全国から選手・役員など約1,200人が八幡平市に集い、高校生王者を目指して、マットの上で熱い戦いを繰り広げる今回のインターハイ。これまで準備を進めてきた宮古市の思いを胸に、みんなで大会を盛り上げよう。



リハーサル大会として6月22日から24日まで開催された東北高等学校レスリング選手権大会・個人66kg級1回戦でタックルを決める村上哲選手(盛岡工業3年、安代中卒) =市総合運動公園体育館

大会開催まであと1カ月 成功に向けた準備進む

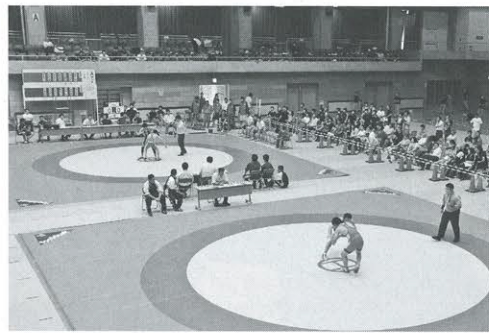
市実行委員会を設立

八幡平市市実行委員会の設立総会は5月30日、市総合福祉センターで行われました。総会の冒頭、田村正彦市長が「姉妹都市宮古市との縁もあり、開催することになった成功に向けて皆さんの協力をお願いしたい」とあいさつ。実行委員長に田村市長を選びました。

続いて行われた第1回総会では、事業計画案や収支予算案を承認。予算規模は3723万円で、市は1700万円を補助します。支出は主に、選手の安全を考え、競技会場に設置されていることが決まっている仮設の冷房設備や選手の控室や練習会場となる仮設テントの設置などに充てられます。

リハーサル大会開催

これまでレスリング競技大会の開催・運営の経験がない八幡平市。リハーサル大会と位置付けた東北高校選手権大会を6月22日から24日まで、



選手・役員300人が訪れ、開催した東北高校選手権

市総合運動公園体育館で開催し、本番を想定した計量などの専門的な競技運営を確認しました。

5月から実行委員会事務局として宮古市から八幡平市に來ている村上和隆教諭(宮古商高)は大会を終えて「八幡平市の皆さんのおかげで、開催できるか不安だった大会の実施が見えてきた。競技役員が一つになって、本番を迎えたい。市民の皆さんにもぜひ会場へ足を運び、選手へ声援を送り、大会を盛り上げてもらいたい」と語りました。

レスリング競技のルール

観戦前に知っておきたい

レスリング競技には「フリースタイル」と、腰から上の上半身のみを攻撃対象とする「グレコローマスタイル」の2種目があります。インターハイでは、フリースタイル競技が行われています。

■試合時間

1ピリオド2分間の3ピリオド制です。フリースタイルでは、0対0でそのピリオドが終了した場合、最大30秒の延長を行います。その場合、ボールピックアップで優先権を決め、クリンチ(相手の片足を両手でつかんだ状態)からスタートします。

■試合の勝敗判定

▷フォール 相手の両肩をマットに「1秒間」つけることによりフォール勝ちとなります。この場合、レフリーはマットを1回たたき、笛を吹いてフォールを宣告します。どのピリオドでもフォールが成立すると試合は終了します。

▷2ピリオド先取 3ピリオドのうち、2ピリオドを先取した選手が勝者となります。各ピリオドごとの勝者の決定は、次のとおりです。

i テクニカルフォール勝ち 相手との得点差を6点以上つけた場合、また3点の技を2度決めた場合や5点の技が1回決まった時点でもそのピリオドは終了します。

ii 判定勝ち 各ピリオド終了時に得点の多い方の選手が勝者となります。同点で終了した場合には、次の条件でそのピリオドの勝敗を決めます。

- ①コーション(警告) 反則の有無
- ②ビッグポイント 2点技や3点技を多く決めた選手の勝利
- ③後取ポイント 最後に追い付いた選手の勝利

■得点

【1点】

- ①相手の背後に回り、相手をコントロールした場合【右図1】
- ②スタンド(立ち技)での攻撃で、相手が場外に出た場合
- ③反則行為があった場合
- ④フォールにはならないが、背中から倒れ(デンジャーポジション)、5秒以上経過した場合



- 【2点】
- グランド(寝技)の状態から技をかけて、相手をひっくり返した場合(両肩を結ぶ線がマットに対し、90度以上返した状態)【右図2】



- 【3点】
- スタンド(立ち技)から、投げ技やタックルなどで、直接デンジャーポジションに持っていった場合

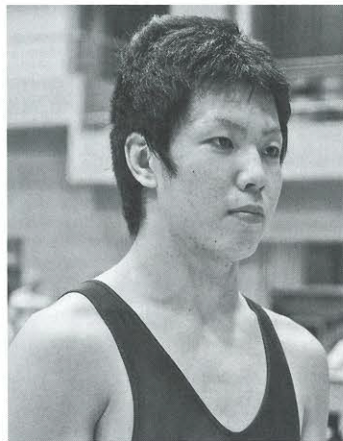
- 【5点】
- スタンド、グランドにかかわらず、相手の体を完全に持ち上げ、大きく円弧を描きながら直接デンジャーポジションに持っていった場合【右図3】



※セコンドは得点の判定について、チャレンジ(ビデオ判定)を1試合に1回、要請することができます。

■反則・失格

- ①殴る、蹴るなどの打撃攻撃や関節技、首を絞めたり、髪の毛や指をつかんだりする行為
- ②明らかな技術回避(極端に逃げる)を行うこと
- ③反則行為を犯した場合、その内容によって相手に1点もしくは2点が与えられ、コーション(警告)を受けます。3つめの警告を受けた時点で、失格負けとなります。



伊藤 友博 さん
 いとう・ともひろ 堀切
 盛岡工業2年 西根第一中卒

最後まであきらめない

仲 間の試合する姿を見て、自分も早く戦いたい気持ちが強くなった。けがの影響もあり、県高総体、東北高校選手権には出場していない。しかし、県内哲司監督がインターハイ学校対抗戦66kg級で伊藤さんの起用を明言したのは期待の表れだろう。

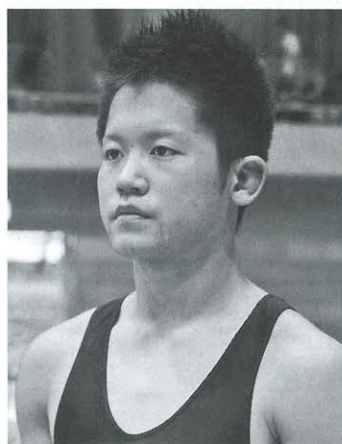
中学校まで、野球と相撲の2足のわらじを履いていたが、テレビで見たオリンピックのレスリングの印象が忘れられず、高校入学後、レスリング部の門をたたいた。練習はハードだが、その中から「あきらめないこと」の大切さを改めて実感した。インターハイに向けて、まずはけがを完治させることが先決だが、「試合で使える技のレパートリーをもっと増やしたい」と語る伊藤さんは、「応援してくれる地元の人たちのためにも、最後の一秒まであきらめずに相手に向かっていきたい」とチームの勝利のために全力を注ぐ。

一つでも多く勝ちたい

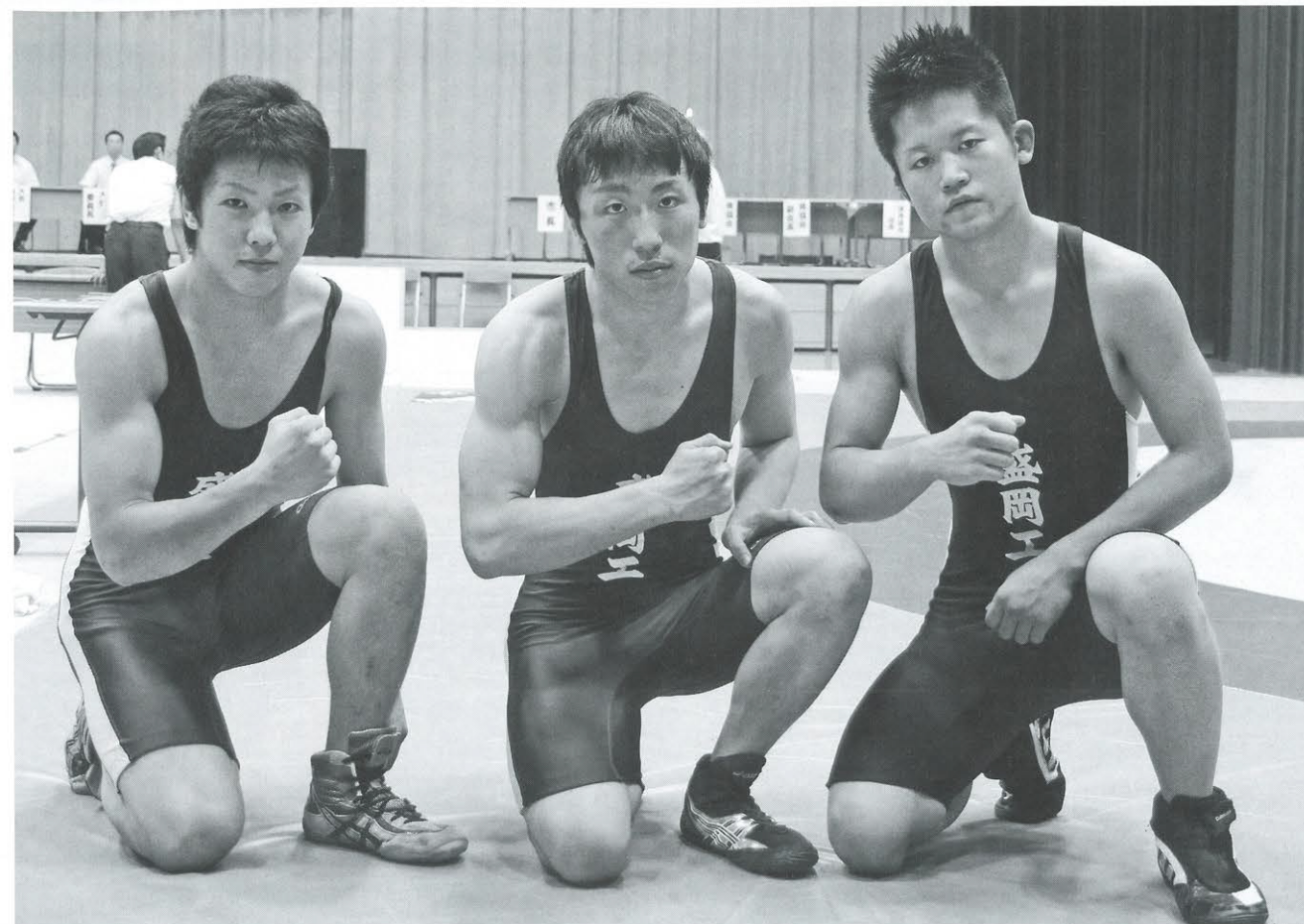
調 子はよくなかったが、今まで練習してきた成果が実を結んだ。初めてのインターハイに出場できてうれしい。個人戦66kg級も制し、2種目の出場を決めた遠藤さんは喜びを語った。

小学校のときの相撲の指導者の勧めもあり、高校生からレスリングを始めた。相撲だけではなく、中学校は柔道と格闘技の道を歩んできた遠藤さんの持ち味は前に出る力強さ。この強さを買われ、村上さん、伊藤さんとともに個人戦は66kgが本職であるが、学校対抗戦では84kg級にエントリーする。体重差が20kg近くある相手の戦いは簡単ではないが、「大切なのは、気持ちでは絶対に負けないこと」と語る。

地元で開催される大会に「プレッシャーも感じている」と遠藤さん。「来年につなげるためにも、力を出し切って戦い、一つでも多く勝つて感動を与えたい」と闘志を燃やす。



遠藤 貴哉 さん
 えんどう・たかや 帷子
 盛岡工業2年 西根第一中卒



初舞台に挑む

八幡平市で初めて、全国規模の大会の開催となるレスリング競技。八幡平市には、一見なじみのないような競技かもしれない。しかし、今回のインターハイには、市内出身の3選手が地元の大舞台に立つチャンスをつかんだ。3人とも初めてのインターハイ。地元の声援を受け、全国の強豪に挑む。

■インターハイレスリング競技方法(トーナメント方式)

- ▷学校対抗戦 50・55・60・66・74・84・120kg級の7階級で対戦し、勝数の多いチームが勝利
- ▷個人戦 学校対抗戦の7階級に96kg級を加えた8階級を実施



今回のインターハイレスリング競技には、東日本大震災を乗り越えた種市高校や宮古商業高校の選手も岩手県代表として出場します。みんなで県内選手に声援を送りましょう。市内出身3選手を除く選手は次の通りです。

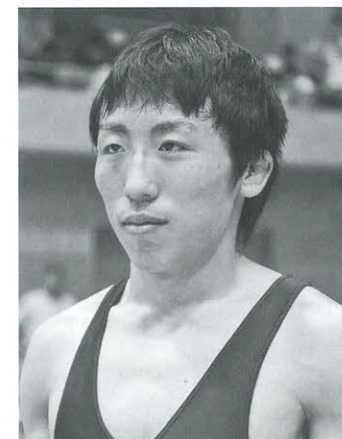
■学校対抗戦 盛岡工業 種市 (数字は学年)
■個人戦
 △50kg級 米倉祐樹(盛岡工業2年)、小林寿行(専大北上3) △55kg級 佐々木昭治(盛岡工業3)、有川正(種市3) △60kg級 吉田将悟(盛岡工業3)、千葉卓(宮古商3) △66kg級 荒巻裕貴(種市3) △74kg級 下村安武(種市3)、館崎佑太(宮古商3) △84kg級 大久保勝志(種市3)、真下竜也(種市2) △96kg級 工藤悟(盛岡工業3)、高橋祐介(盛岡工業2) △120kg級 齋藤直生(種市2)、吉田光希(盛岡工業2)

目標は団体戦ベスト8

学 校対抗は自分が勝って2年ぶりの優勝を決めたが、個人66kg級でインターハイ出場を逃したのが悔しい。村上さんはインターハイ予選の県高総体をこら振り返った。

安代中学校3年のときには、全国大会で入賞するほどの実力を持つクロスカントリースキーと悩んだ末に選んだレスリングへの道。練習は厳しいが「タイムではなく、目の前に対戦相手がいって、勝ったときのうれしさを実感できる」とレスリングの魅力を語る。

大会に向けて「自分ではできるという自信と攻める気持ちでは、相手には負けたくない。自分は器用ではないので、得意のタックルに磨きをかけて確実にポイントを取る」と語る村上さん。最初で最後のインターハイ、盛工レスリング部主将として、先輩たちの最高成績である「学校対抗ベスト8」を目標に掲げる。



村上 哲 さん
 むらかみ・さとる 畑2区
 盛岡工業3年 安代中卒

**がんばろうっ岩手！
 みんなで県勢に声援を**